

2021年・2022年合格目標

国家総合職 ガイダンス

>> 本日の予定

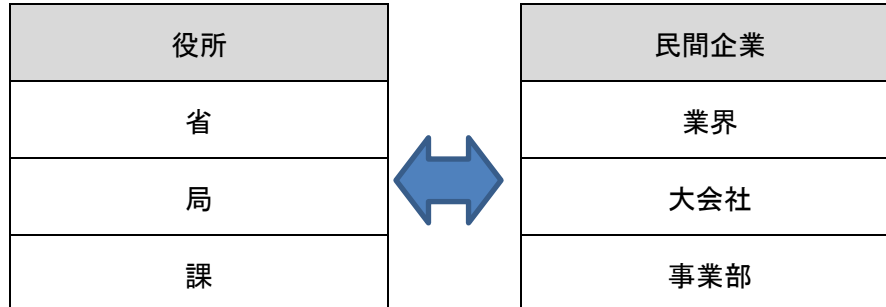
1. 国家公務員総合職の仕事と魅力
2. 試験のスケジュール
3. 【春試験】試験制度
4. 【春試験】1次試験合格のポイント
5. 【春試験】2次試験合格のポイント
6. 【秋試験】教養区分試験
7. 【秋試験】教養区分試験合格のポイント
8. 最後の砦：官庁訪問
9. 本講座の特徴：
合格カリキュラムと無料体験のご案内

1 国家公務員総合職の仕事と魅力

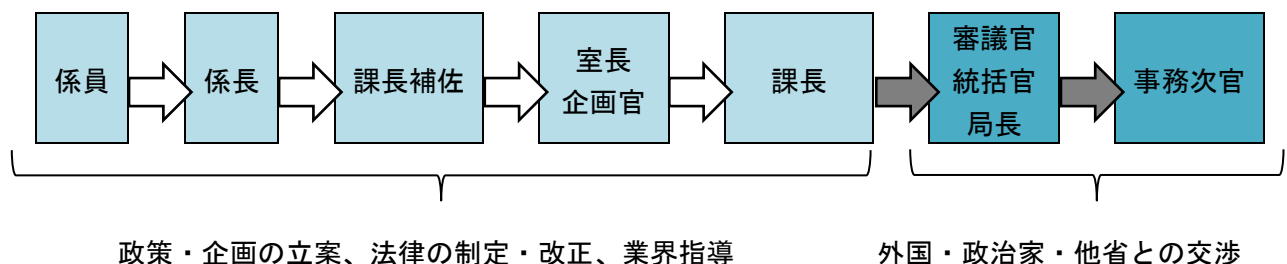
わが国にプラスをもたらす
わが国のマイナスを減らす

これからのわが国をデザインする仕事
＝夢を持ってする仕事

□省・局・課とはどのようなイメージなのか？



□具体的にはどのような仕事をするのか？



- ※ 総務省・警察庁などは地方への出向（＝転勤）をしながらキャリアを積む。
- ※ 課長より上は競争。外れたら独立行政法人や関係業界の民間企業などに再就職することもある。
- ※ 政治の世界（議員・首長）や学者の世界への転身もある。

2 試験のスケジュール

最終目的は官庁訪問で内定をもらうこと！まずは「官庁訪問のチケット」を手に入れるために、春または秋に行われる国家総合職試験で最終合格する必要があります。

大学3年秋・4年春で受験する場合

	大学 3 年生							大学 4 年生								
月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	～	4
国家総合職		秋試験						春試験			夏の官庁訪問			内定式		入省

	大学3年生							大学4年生								
月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	～	4
東京都「B」									都庁1次	都庁2次	合格発表			内定式		入庁

	大学3年生							大学4年生								
月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	～	4
民間就活		冬のインターン					説明会 エントリー		採用試験				内定式		入社	

大学4年秋・既卒1年目で受験する場合

	大学 4 年生							卒業後								
月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	～	4
国家総合職		秋試験		冬の官庁訪問				春試験			夏の官庁訪問			内定式		入省

3 【春試験】試験制度

大卒程度試験（法律／経済／政治・国際）

1 次 試 験

基礎能力試験（択一式） [配点 2/15]

3 時間／40 題解答

＜必須解答＞

知能分野(数的処理、文章理解)

知識分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

専門試験（択一式） [配点 3/15]

3 時間 30 分／40 題解答

法律区分	経済区分	政治・国際区分
＜必須解答＞ 憲法、民法、行政法	＜必須解答＞ 経済理論、財政学・経済政策、経済事情、統計学・計量経済学	＜必須解答＞ 政治学、国際関係、憲法
＜選択解答＞ 商法、刑法、労働法、国際法、経済学・財政学	＜選択解答＞ 経済史・経済事情、国際経済学、経営学、憲法、民法	＜選択解答＞ 行政法、民法、経済学、財政学、経済政策、行政学、国際法、国際事情

2 次 試 験

専門試験（記述式） [配点 5/15]

4 時間／3 題解答

法律区分	経済区分	政治・国際区分
＜以下から 3 題＞ 憲法、民法、行政法、国際法、公共政策 A、公共政策 B ※公共政策は 1 題のみ選択可能	＜必須解答 1 題＞ 経済理論 ＜以下から 2 題＞ 財政学、経済政策、公共政策 A、公共政策 B ※公共政策は 1 題のみ選択可能	＜以下から 3 題＞ 政治学、行政学、憲法、国際関係 A、国際関係 B、国際法、公共政策 A、公共政策 B ※公共政策・国際関係は 2 題選択可能

選べる専門科目

政策論文試験 [配点 2/15]

2 時間／1 題

政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力および思考力についての筆記試験

人物試験(人事院面接) [配点 3/15]

15～20 分程度

面接官 3 名 VS 受験生 1 名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

院卒者試験（行政）

1次試験

基礎能力試験（択一式） [配点 2/15]

2 時間 20 分 / 30 題解答

大卒程度試験よりも少ない問題数

＜必須解答＞

知能分野(数的処理、文章理解)

知識分野(自然科学、人文科学、社会科学、時事)

専門試験（択一式） [配点 3/15]

3 時間 30 分 / 40 題解答（問題のタイプを問題を見てから選択）

選択Ⅱ：法律系	選択Ⅲ：経済系	選択Ⅰ：政治・国際系
＜必須解答＞ 憲法、民法、行政法	＜必須解答＞ 経済理論、財政学・経済政策、経済事情、統計学・計量経済学	＜必須解答＞ 政治学、国際関係、憲法
＜選択解答＞ 商法、刑法、労働法、国際法、経済学・財政学	＜選択解答＞ 経済史・経済事情、国際経済学、経営学、憲法、民法	＜選択解答＞ 行政法、民法、経済学、財政学、経済政策、行政学、国際法、国際事情

2次試験

専門試験（記述式） [配点 5/15]

4 時間 / 3 題解答

選べる専門科目

＜以下から 3 科目(国際関係又は公共政策を含む選択では、2 科目又は 3 科目)＞

憲法、民法、行政法、国際法、経済理論、財政学、経済政策、政治学、行政学、国際関係 A、国際関係 B、公共政策 A、公共政策 B、商法、刑法、民事訴訟法

※公共政策・国際関係は 2 題選択可能

政策課題討議試験 [配点 2/15]

概ね 1 時間 30 分

6 人 1 組のグループ	レジューメ作成 25 分	個別発表 3 分	グループ討議 30 分	討議を踏まえて考えたことを発表 1 人当たり 2 分
--------------	-----------------	-------------	----------------	-------------------------------

人物試験(人事院面接) [配点 3/15]

15～20 分程度

面接官 3 名 VS 受験生 1 名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格

4 【春試験】1次試験合格のポイント

基礎能力試験（3時間 40題 マークシート式）

知能分野（27題）

- ・文章理解（11題）……現代文・英文の内容把握、空欄補充、文章整序＝並べ替え
- ・判断推理、数的推理、空間把握、資料解釈（16題）……どのようなもの？は後述

知識分野（13題）

- ・自然科学（物理、化学、生物、地学）
- ・人文科学（思想、日本史、世界史、地理）
- ・社会科学（法律、政治、経済）
- ・時事

Point

- ・5割程度が目安！
- ・知能分野が最重要科目。積極的に点を取っていきこう！
- ・知識分野は効率的に点を拾っていきこう！。

2019年度 春試験（大卒区分） 基礎能力試験出題表

番号	科目	出題内容	番号	科目	出題内容
No. 1	文章理解	現代文(内容合致)	No.21	数的推理	場合の数
No. 2	文章理解	現代文(内容合致)	No.22	数的推理	約数の個数
No. 3	文章理解	現代文(文章整序)	No.23	数的推理	最適化（線形計画法）
No. 4	文章理解	現代文(空欄補充)	No.24	判断推理	ニュートン算
No. 5	文章理解	英文(内容合致)	No.25	判断推理	規則性
No. 6	文章理解	英文(内容合致)	No.26	資料解釈	実数の内訳表
No. 7	文章理解	英文(内容合致)	No.27	資料解釈	実数と割合の相関図
No. 8	文章理解	英文(内容合致)	No.28	時 事	我が国の世界遺産等
No. 9	文章理解	英文(内容合致)	No.29	時 事	近年の法改正等
No.10	文章理解	英文(文章整序)	No.30	時 事	近年の金融・情報通信の動向
No.11	文章理解	英文(空欄補充)	No.31	物 理	電流・電磁波
No.12	判断推理	論理と命題	No.32	化 学	身の回りの化学物質
No.13	数的推理	集合	No.33	生 物	遺伝
No.14	判断推理	順序関係	No.34	日 本 史	明治時代における我が国の政治
No.15	判断推理	数量推理	No.35	世 界 史	19～20 世紀の世界情勢
No.16	判断推理	位置関係	No.36	思 想	近代の西洋思想
No.17	判断推理	順序＋位置関係	No.37	地 理	世界の農林水産業
No.18	空間把握	平面パズル	No.38	法 律	人権の国際的保障
No.19	空間把握	14 面体の展開図	No.39	社 会	資源・エネルギー問題
No.20	数的推理	確率	No.40	経 済	金融

/11	文章理解 ⑪	数的処理	
		時 事 ③	/3
		自然科学 ③	/3
/16	数的処理 ⑫	人文科学 ④	/4
		社会科学 ③	/3

㊦ 数的処理（判断推理）

高度なクイズ？数学・算数が苦手な人でも問題演習量でカバーできる科目。

例題(2019 年度国家総合職 No.15 正解 4)

【No. 15】 A～Eの5人は、第1～4問の番号順に出題される計4題の問題のうち、一つ以上の問題を任意に解答した。問題を解答した場合は、正解であれば得点を1点獲得し、不正解であれば得点を1点失うが、問題を解答しなかった場合は、得点を獲得せず、失うこともない。次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

ただし、第1問が出題される前の5人の得点は0点であるものとし、得点が負の数になることはあり得るものとする。

- 2題を解答した者は、A、B、Dの3人であった。
- それぞれの問題の正解者は1人であり、D以外の4人はいずれか1題を正解した。
- C以外の4人は、第1問を解答した。
- Eが正解した問題を、Aは解答したが、Bは解答しなかった。
- 第2問を解答した者は3人であり、第2問が終了した時点の合計得点が0点の者は、3人であった。
- 第3問を解答した者は2人であり、第3問が終了した時点の合計得点が0点の者は、3人であった。

1. Aは、第2問を正解した。
2. Bは、第1問を正解した。
3. Dは、第4問を解答した。
4. Eは、第3問を解答した。
5. 第4問を解答した者は2人であった。

㊦ 数的処理（数的推理）

算数の文章題、数学の平面図形が出題される。数学・算数が苦手だと苦労するが、点を拾うことができればよい。ジャンルごとに克服していく。

例題(2019 年度国家総合職 No.23 正解 3)

【No. 23】 ある農業者が作物 A，B の栽培を考えている。作物 A，B の栽培面積 1 ha 当たりの労働時間及び肥料の量と，作物の販売収入は表のとおりである。作物 A，B それぞれの栽培面積の合計が 10 ha 以下になるようにし，労働時間の合計を 1,600 時間以内，肥料の量の合計を 1,400 kg 以内とするとき，作物の販売収入の合計の最大値はいくらか。

	労働時間	肥料の量	作物の販売収入
作物 A	200 時間	50 kg	200 万円
作物 B	100 時間	250 kg	300 万円

1. 2,250 万円
2. 2,350 万円
3. 2,450 万円
4. 2,550 万円
5. 2,650 万円

数的処理（空間把握）

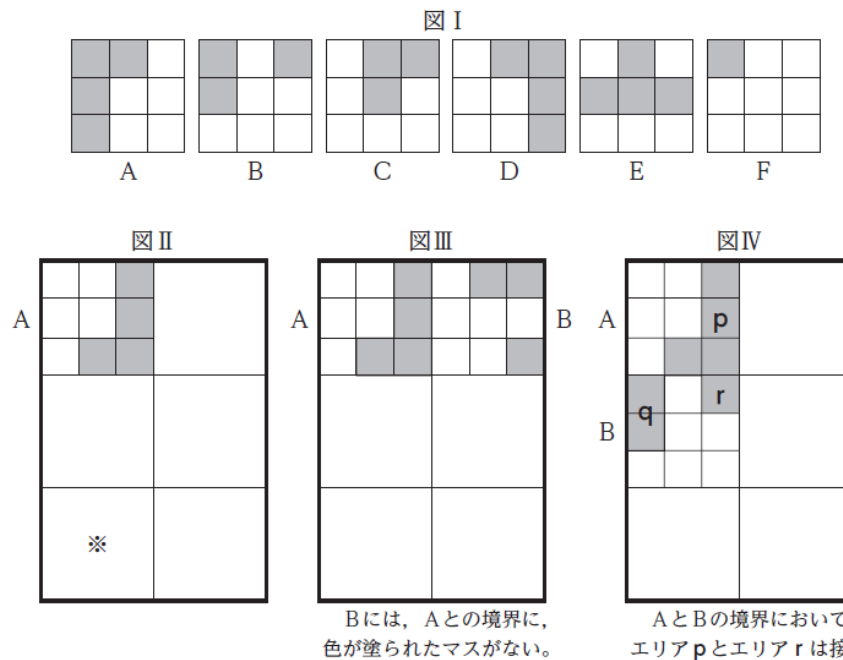
2019 年度は 2 問出題、例年並みであった。例年は出題されても 1 問～2 問。

例題(2019 年度国家総合職 No.18 正解 2)

【No. 18】 図 I のように、表側の面が縦 3 マス×横 3 マスに分けられた、A～F の 6 枚の正方形の紙片があり、それぞれ異なるマスに色が塗られている。いま、図 II の枠に A～F を表側の面を上にして置いていく。まず、A を図 II のように置き、残りの 5 枚を、次の条件を満たすように置くものとする。このとき、図 II の※の位置に置かれる紙片として最も妥当なのはどれか。

ただし、各紙片は回転させてもよいが、裏返さないものとする。

- 各紙片は、隣接する全ての紙片との境界に、必ず色が塗られたマスがある。(図 III のような置き方はできない。)
- 各紙片の色が塗られたマスのうち、1 マス又は縦横でつながった 2 マス以上のまとまりを一つのエリアとすると、各エリアは、紙片と紙片の境界で、隣接する紙片のエリアと接する部分がある。(図 IV のような置き方はできない。)



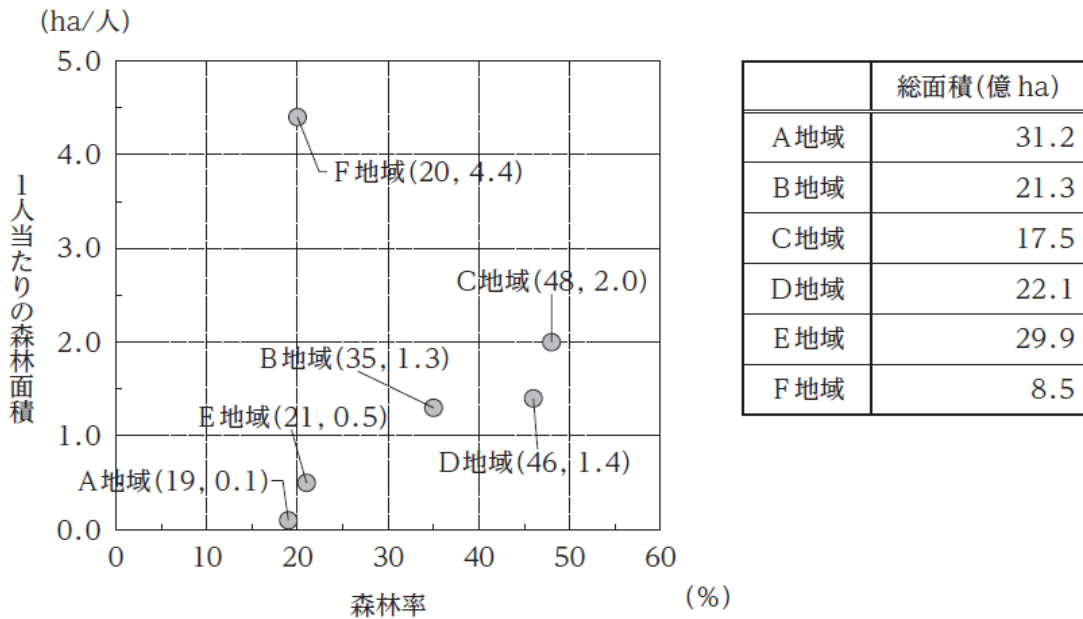
1. B
2. C
3. D
4. E
5. F

㊦ 数的処理（資料解釈）

数表・グラフなどの資料を読み取って、簡単な計算をする。数学・算数が苦手な人でも問題演習量でカバーできる科目。

例題(2019 年度国家総合職 No.27 正解 3)

【No. 27】 図は、A～F地域について、森林率(総面積に占める森林面積の割合)及び1人当たりの森林面積を示したものである。また、表は、A～F地域の総面積を示している。これから確実にいえるのはどれか。



(注) 図中の()内は(森林率(%), 1人当たりの森林面積(ha/人))を示す。

1. 森林面積が最も小さいのはA地域であり、最も大きいのはC地域である。
2. A地域とD地域を合わせた地域の1人当たりの森林面積は、E地域のそれより大きい。
3. 人口が最も多いのはA地域であり、次に多いのはE地域である。
4. B地域の人口は、D地域の人口の2倍以上である。
5. 人口密度が最も低いのはF地域であり、最も高いのはB地域である。

専門択一試験（3時間30分 40題 マークシート式）

[法律区分]

- 必須科目 → 憲法⑦、行政法⑫、民法⑫
 選択科目 → 商法③、刑法③、労働法③、国際法③、経済学・財政学⑥
 の18題から任意の9題選択

[経済区分]

- 必須科目 → 経済理論⑩、財政学・経済政策⑤、経済事情⑤、
 統計学・計量経済学⑤
 選択科目 → 経済史・経済事情③、国際経済学③、経営学③、憲法③、
 民法（担保物権、親族及び相続を除く）③の15題から任意の9題選択

[政治・国際区分]

- 必須科目 → 政治学⑩、国際関係⑩、憲法⑤
 選択科目 → 行政法⑤、民法（担保物権、親族及び相続を除く）③、
 経済学③、財政学③、経済政策③、行政学⑤、国際法⑤、国際事情③の30題から
 任意の15問選択

Point

- ・6割～7割の正答率が合格の目安！
- ・専門試験は2次の記述試験でも使うため、重複する科目に力を入れて学習すれば効率的！

★2019年本試験1次試験合格に必要な点数

（二重下線が平均点・網掛けは基礎能力試験の得点率45%）

得点が傾斜。配点比率の高い専門科目で点を稼ぐ！

法律区分（基礎能力試験・専門択一試験ともに40点満点）

基礎	12	13	14	15	<u>16</u>	17	18	19	20	21	22	23	24	27
専門	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	23	22	21	<u>18</u>

経済区分（基礎能力試験・専門択一試験ともに40点満点）

基礎	12	13	14	15	<u>16</u>	17	18	19	20	21	22	23	24
専門	26	26	25	24	23	22	21	20	20	19	18	<u>17</u>	16

政治・国際区分（基礎能力試験・専門択一試験ともに40点満点）

基礎	12	13	14	15	<u>16</u>	17	18	19	20	21	22	23	24	25
専門	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	18	17	<u>16</u>

院卒者/行政区分（基礎能力試験は30点満点・専門択一試験は40点満点）

基礎	9	10	11	12	<u>13</u>	14	15	16	17	18	19	9
専門	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	<u>21</u>

Point

- ・基礎能力試験の正答率が45%でも専門択一で50～60%の正答率を取ることができれば合格できる！

5 【春試験】2次試験合格のポイント

専門試験（4時間 3題 記述式）

択一で出題された内容を文字に書き起こせるかが問われる試験。配点比率が高いため試験の山場となる。

〔法律区分〕

- 必須科目 ➡ なし
 選択科目 ➡ 憲法、行政法、民法、国際法、公共政策(A・B)
 の5科目から3科目選択
 ※公共政策A、公共政策Bの両方を選択することはできない。

〔経済区分〕

- 必須科目 ➡ 経済理論
 選択科目 ➡ 財政学、経済政策、公共政策(A・B)
 の3科目から2科目選択
 ※公共政策A、公共政策Bの両方を選択することはできない。

〔政治・国際区分〕

- 必須科目 ➡ なし
 選択科目 ➡ 政治学、行政学、憲法、国際関係(A・B)、国際法、
 公共政策(A・B)の6科目から3科目選択
 ※国際関係A・Bまたは公共政策A・Bを両方選択できる。

Point

- ・正答率6割が合格ライン目安！
- ・専門択一試験と重複する科目が受験しやすい！

政策論文試験（2時間 1題 記述式）

政策の企画立案に必要な能力、その他総合的な判断力、及び思考力についての筆記試験。問題のほかに資料が3種類程度出される。

Point

- ・10点満点中6点が目安！
- ・資料の使い方が大切！

人物試験

人柄、对人的能力などについての個別面接

Point

- ・C評価（5段階）が合格ラインの目安！
- ・面接官と楽しく会話ができるか？

★2次試験合格（最終合格）ラインまとめ

筆記で平均点レベル＝専門記述 50～60%＋政策論文 60%を取れば、

人物試験がCランクで合格できる

※院卒は記述のレベルが高いので 80%程度が必要。

この中でカギになるのが専門記述で点を取る⇒専門記述の準備が必要

★どの区分で受験するのか？

最近はこの区分でも採用されているのが趨勢ではある。そのため、自分の専攻分野をベースに、一番高得点が取れる区分を選択しよう！

ただし、経済区分で行くためには数学アレルギー（特に関数・微分）があると困難を伴うので注意を。

近年の試験実施状況

年度	試験種	受験者数	1次合格者数	最終合格者数	採用予定数	倍率
平 29	政治国際	995	117	58	20	17.1
	法律	8,576	1,032	504	180	17.0
	経済	1,641	437	210	75	7.8
	(院卒)行政	453	363	196	70	2.3
平 30	政治国際	1,048	122	63	25	16.6
	法律	8,529	1,002	471	165	18.1
	経済	1,654	426	194	70	8.5
	(院卒)行政	426	328	174	60	2.4
令 元	政治国際	852	160	86	30	9.9
	法律	7,614	965	449	160	17.0
	経済	1,438	345	168	60	8.6
	(院卒)行政	852	160	86	30	9.9

英語試験の活用

	TOEFL iBT®	TOEIC®L&R TEST	IELTS	英検
15点加算	65点以上	600点以上	5.5以上	－
25点加算	80点以上	730点以上	6.5以上	準1級以上

以上のように、平成27年試験から上記英語試験のスコアや級を取得していると**最終合格判定時**に得点加算がなされます。とはいえ、この得点はそれほど大きいものではなく、合否判定ラインの総得点（2019年度試験だと508～585点）の概ね5%にしかあたらないものです。

※15点加算（標準点）＝択一3問分 or 政策論文1点分 or 専門記述2点分

※25点加算（標準点）＝択一5問分 or 政策論文2点弱分 or 専門記述4点分

6

【秋試験】教養区分試験

大卒程度試験（教養区分）

1
次
試
験

基礎能力試験（択一式） [配点 I部:3/28、II部:2/28]

I 部	II 部
2 時間／24 題解答	1 時間 30 分／30 題解答
数的処理、文章理解	自然科学、人文科学、社会科学、時事

総合論文試験 [配点 8/28]

4 時間／2 題解答

I	II
政策の企画立案の基礎となる教養・哲学的な考え方に関するもの	具体的な政策課題に関するもの

10/4
(日)

★教養区分の 1 次試験の合格者は、**基礎能力試験の結果によって決定**される。総合論文試験の結果は、最終合格の決定に反映される。

2
次
試
験

企画提案試験 [配点 5/28]

I 部（小論文）	II 部（プレゼン＋質疑応答）
2 時間／1 題	概ね 1 時間程度
事前に課題と資料が与えられ、解決策を提案する。	小論文の内容について試験官に説明。その後質疑応答。

政策課題討議試験 [配点 4/28]

2 時間程度

6 人 1 組のグループ	レジューメ作成 20 分	個別発表 3 分	グループ討議 45 分	討議を踏まえて考えたことを発表 1 人当たり 2 分
--------------	-----------------	-------------	----------------	-------------------------------

11/17
(火)～
11/25
(水)

人事院面接 [配点 6/28]

15～20 分程度

面接官 3 名 VS 受験生 1 名の形式で実施。人柄や対人能力の評価

最終合格 12/11(金)

7 【秋試験】教養区分試験合格のポイント

1 次試験（2020 年は 10 月 4 日）

基礎能力試験 I 部（2 時間 24 題）

……文章理解 8 題、判断推理・数的推理（資料解釈を含む）16 題

基礎能力試験 II 部（1 時間 30 分 30 題）

……時事 3 題、自然科学 9 題、人文科学 9 題、社会科学 9 題

総合論文試験（4 時間 2 題）

……Ⅰは政策の企画立案の基礎となる教養・哲学的な考え方に関するもの

Ⅱは具体的な政策課題に関するもの

Point

- ・基礎能力試験が 2 種類実施される。知能分野と知識分野の両方の対策が必要。
- ・総合論文は 2 次試験の可否に影響する。

2 次試験（2020 年は 11 月 17 日から 25 日の間で指定する連続した 2 日間）

政策課題討議試験

……課題に対するグループ討議によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション力などについての試験

企画提案試験

……ある課題について小論文を作成（2 時間）、これについてのプレゼンテーション及び質疑応答を行う

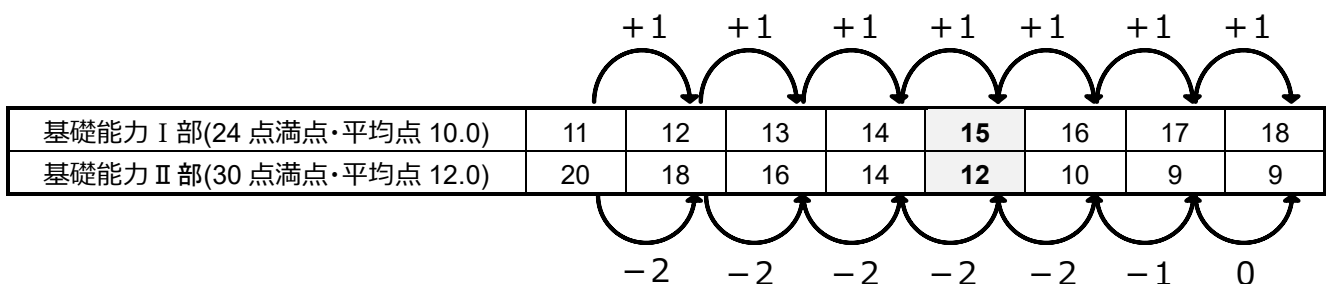
人物試験

……春試験と同じ面接試験

Point

ディスカッションやプレゼンといった、筆記以外の能力が問われる試験で独学では対策しづらい。客観的な指導を受けましょう。

1 次合格のためには（2019 年度試験）



最終合格のためには（2019 年度試験）

総合論文 (20 点満点で 12 点 = 平均 11.8)	政策課題討議 (C 評価 = 平均的評価)	企画提案試験 (12 点満点で 6 点 = 平均点 5.9)	人物試験 (C 評価 = 平均的評価)	+	2 次試験のどれかの試験で一つ上の評価
----------------------------------	--------------------------	-----------------------------------	------------------------	---	---------------------

で最終合格できる。

2019 年度 教養区分 基礎能力Ⅰ部 試験出題表

番号	科目	出題内容	番号	科目	出題内容
No. 1	文章理解	現代文(内容合致)	No.13	判断推理	試合
No. 2	文章理解	現代文(内容合致)	No.14	判断推理	操作手順(偽コイン)
No. 3	文章理解	現代文(文章整序)	No.15	空間把握	平面パズル
No. 4	文章理解	英文(内容合致)	No.16	空間把握	投影図
No. 5	文章理解	英文(内容合致)	No.17	数的推理	確率＋整数解
No. 6	文章理解	英文(内容合致)	No.18	数的推理	数量推理
No. 7	文章理解	英文(内容合致)	No.19	判断推理	操作手順＋数量推理
No. 8	文章理解	英文(文章整序)	No.20	数的推理	場合の数
No. 9	判断推理	論理・命題	No.21	数的推理	立体の体積
No.10	判断推理	対応関係	No.22	数的推理	確率
No.11	判断推理	順序関係	No.23	資料解釈	フローチャート
No.12	判断推理	位置関係	No.24	資料解釈	実数と割合

2019 年度 教養区分 基礎能力Ⅱ部 試験出題表

番号	科目	出題内容	番号	科目	出題内容
No. 1	時事	我が国周辺の気象・災害とその対策等	No.16	日本史	15世紀半ば～16世紀末までの我が国
No. 2	時事	我が国の労働事情	No.17	日本史	明治時代の我が国
No. 3	時事	我が国における著作権の保護	No.18	世界史	16世紀以降のフランスの政治体制
No. 4	数学	極限值	No.19	世界史	中国と周辺諸国との歴史
No. 5	数学	空間ベクトル	No.20	地理	交通・物流
No. 6	物理	力学	No.21	地理	ヨーロッパの地誌等
No. 7	物理	電極・磁場	No.22	法学	最高裁判所
No. 8	化学	無機物質	No.23	法学	我が国の社会権
No. 9	化学	酸化還元反応	No.24	政治	デモクラシー
No.10	生物	生物の発生	No.25	政治	難民問題
No.11	生物	植物の遷移・植生	No.26	経済	市場の失敗
No.12	地学	大気・海洋	No.27	経済	我が国における経済指標の動向
No.13	思想	科学哲学	No.28	経済	世界の経済をめぐる動向等
No.14	思想	インド・中国の古代思想	No.29	社会	人間の安全保障・国際協力
No.15	芸術	歌舞伎	No.30	社会	生命倫理等

8 最後の砦 官庁訪問

★**開始**……最終合格発表日（2020 年（当初）は 6/23(火)）の翌日の 6/24(水)午前 8:30 から

★**期間**……開始日から 1 週間＝第 1・第 2 クール
⇒同一省庁に訪問日の翌日・翌々日は訪問不可

次の 2 日間＝第 3 クール
⇒同一省庁に 2 日連続して訪問不可

最後の 2 日間＝第 4・第 5 クール
⇒連続訪問 O K

訪問例

月日	6/24 水	6/25 木	6/26 金	6/29 月	6/30 火	7/1 水	7/2 木	7/3 金	7/6 月	7/7 火
クール	第 1 クール			第 2 クール			第 3		第 4	第 5
A	外務	×	×	外務	×	×	外務	×	外務	外務
B	×	経産	×	×	経産	×	×	×	×	×
C	×	×	金融	×	×	×	×	×	×	×

※7/7（12:00 以降）に「内々定」が出る ⇔ 事実上の内々定はそれ以前に暗示されてはいる

★**何をするか**……原課（具体的な政策を作っているところ）、人事課を含め様々な人と面接（面談に近いものもある）して、その省庁のカラーにあっているかどうかを判断される

★この官庁訪問をクリアしないと就職できない ⇒ 官庁訪問の倍率 2.5 倍程度

9 本講座の特徴：合格カリキュラムと無料体験のご案内

充実のカリキュラム

すべての行政区分が選べ、各区分別に対策を実施します。

□開講コース

目指す区分	対応する本科生
A：法律区分＋教養区分	法律本科生／法律2年本科生／主要科目本科生／ 法律答練本科生／法律既修者向け本科生
B：経済区分＋教養区分	経済本科生／経済2年本科生／主要科目本科生／ 経済答練本科生／経済既修者向け本科生
C：政治・国際区分＋教養区分	政治・国際本科生／政治・国際2年本科生／ 政治・国際答練本科生
D：上記以外の区分＋教養区分	教養科目本科生（専門科目対策は実施しません。）
E：教養区分のみ	秋試験（教養区分）本科生

※院卒行政区分を受験する方は選択型に合わせて、A～Cの中から選択してください。

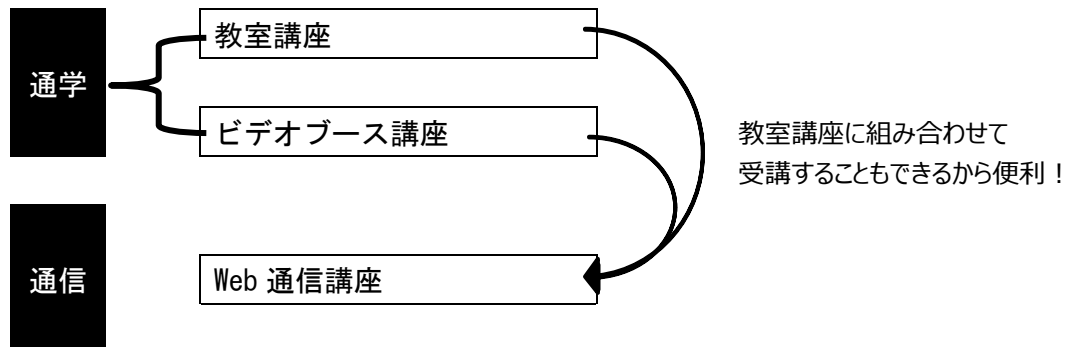
□大学2年生から始めるコースも充実

1年目は基本科目をみっちり、2年目は1年目でできなかったところや選択科目を学習して最終合格へのブラッシュアップを図ることができます。

1年目	2年目
最重要科目（数的処理・憲法・経済理論・政治学などの必須の科目、政策論文）の学習を1巡目。	→ 1年コースに合流して最重要科目を2巡目。 専門記述対策や公開模試、面接対策で仕上げ。

選べる受講メディア

教室講座・ビデオブース講座・Web 通信講座と自分の学習スタイルに合わせた受講が可能です。



教室講座	校舎に来て生の講義を受けていただくスタイル （渋谷校・早稲田校） ・講義後すぐにわからない点を質問できるので、学習効率が良い。 ・担任講師が校舎に在席していれば、わからない点をすぐに質問できる。
ビデオブース講座	校舎に来て個別ブースで講義を視聴するスタイル （札幌校・仙台校・新宿校・八重洲校・広島校・福岡校を除く） ・自分のスケジュールで自由に視聴できる。 ・担任講師が校舎に在席していれば、わからない点をすぐに質問できる（渋谷校・早稲田校）。
Web 通信講座	自宅の PC やタブレット端末、スマホで講義を視聴するスタイル 教材は自宅にお届け ・自分のスケジュールで自由に視聴できる。 ・端末とネット環境次第でどこでも受講が可能。 ・再生速度が選択できて、メリハリを付けて視聴できる。 ・しおり機能により途中で中断した箇所から視聴できる。 ・アプリで動画をダウンロードして自由に視聴できる。 （※ダウンロードした講義動画は 1 週間視聴可能）

安心のフォロー制度

お忙しい皆様のために、さまざまな欠席フォローをご用意しております。

クラス振替出席フォロー	所用等で登録クラスに出席できない場合は、他のクラス（登録校舎以外も可）に出席することができます。
クラス重複出席フォロー	一度出席した教室講座をもう一度受講したい場合は、他のクラス（登録校舎以外も可）に何度でも出席できます。
ビデオブース 振替フォロー	教室講座に出席できない講義を、校舎のビデオブースで振替受講することができます。※要事前予約・有料
ビデオブース 重複フォロー	一度受講した講義をもう一度ビデオブースで受講することができます。※要事前予約・有料
追っかけフォロー	生講義を全て実施し終えた講義は、ビデオブース講座で追っかけ受講することができます。※要事前予約
Web フォロー	通学講義（教室講座、ビデオブース講座）と組み合わせることで、講義を自宅でも視聴できるようになります。
内定者アドバイザー	総合職の内定者がアドバイザーとして就任。渋谷校や早稲田校で学習相談をすることができます。
添削指導	本科生は専門記述や政策論文の添削回数が無制限ですので、繰り返し添削を受けて得点力を上げていきましょう。
自習室	本科生であれば、講義を実施していない教室を自習室としてご利用いただけます。

□内定力を徹底的に磨く面接・官庁訪問対策

最終合格・内定までしっかりフォローします。

□ゼミによるブラッシュアップ

法律系専門科目の実力をアップさせる渡辺ゼミをはじめ、官庁ごとに対策をする政策研究ゼミ・官庁訪問ゼミなど多彩なインアップでさらに高いところを目指して試験力向上を図ります。

□担任講師によるHRや個別カウンセリング

情報提供や学習スケジュールの相談などを通じて個別にフォローします。

担任ホームルーム	個別学習カウンセリング	面接アドバイス・カード添削
最新の試験情報や、時期に応じた学習方法などを定期的に提供していきます。 皆さんは情報収集に時間を割くことなく学習に専念できます。	学習の悩みや不安を相談できるカウンセリングです。学習スケジュールのチェックや苦手科目の克服法など、皆さんの状況に合わせた個別指導をしていきます。	人事院面接や官庁訪問に向けた個別指導を実施します。適切なアドバイスと面接カードの添削指導を受けて、人物試験対策の完成度を上げていきましょう。

無料体験入学のご案内（パンフレット巻末）

オリエンテーションと第1回講義を無料で受講できます。生講義に参加できない方は各校舎で個別DVD講義を無料で視聴可能です。実際の講義を通じて、TAC・Wセミナーの実力を実感してください。

TAC・Wセミナーのウリを3つ！

① 確かな実績を出しています

自信があるからこそそのパンフレットの数字。春試験や秋試験（教養区分）で最終合格を目指すならTAC・Wセミナーです！

② 情報の蓄積がたくさんあります

受講生が大勢いる予備校だから、集まる情報も大量です。官庁訪問の情報戦を勝ち抜くならTAC・Wセミナーです！

③ 講師が内々定まで丁寧に指導します

講師が一人ひとりに合格・内々定の実現に向けた丁寧な指導を展開して参ります。試験勉強を最後まで継続できる環境を選ぶならTAC・Wセミナーです！